

## 埼玉県における 2024/2025 シーズンのインフルエンザ

埼玉県における 2024/2025 シーズンのインフルエンザは、第 46 週（11 月 11～17 日）に定点当たり報告数が 1 を超え流行期に入りました。その後患者数が急増し、定点当たり報告数は第 50 週（12 月 9～15 日）に 19.61 と注意報レベル基準値の 10.0 を超えた後、翌第 51 週（12 月 16～22 日）には 51.06 となり、短期間で警報レベル開始基準値の 30.0 を大きく超えました。

2024/2025 シーズンの始まった 9 月 2 日以降、12 月 24 日までに県市衛研又は市保健所で検出したインフルエンザウイルス 128 件の亜型の内訳は、AH1pdm09 が 121 件、AH3 が 3 件、B ビクトリア系統が 4 件となっており、今シーズンは AH1pdm09 が大部分を占めています（図 1）。

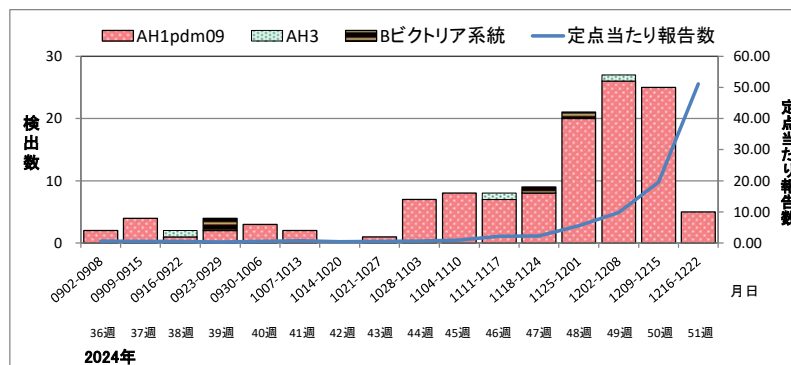


図 1 インフルエンザの定点当たり報告数とウイルス検出状況（2024/2025 シーズン）

今シーズンと同様に AH1pdm09 が優位に検出されていたシーズンは、最近では 2019/2020 のシーズンで、インフルエンザの大きな流行がなかったコロナ禍の 3 シーズンも含めると 5 シーズンぶりとなっています（図 2）。

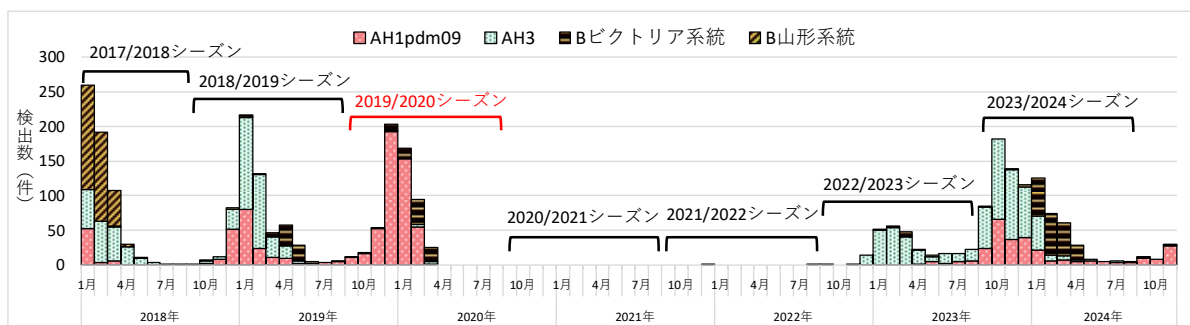


図 2 インフルエンザウイルス検出状況（2017/2018 シーズン～2023/2024 シーズン）

なお、週別、患者年齢階級別のインフルエンザウイルス型別検出数等の詳細は、県感染症情報センターのホームページ (<https://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/srv-flu.html>) に最新情報を掲載していますのでご覧ください。